

(様式第1号)

自己評価及び外部評価結果票

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	4150380014		
法人名	医療法人 好古堂		
事業所名	グループホーム すむのさと		
所在地	佐賀県鳥栖市高田町206-1		
自己評価作成日	平成23年1月27日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	http://www.kaigojouhou-saga.jp/kaigosip/Top.do
-------------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	社会福祉法人 佐賀県社会福祉協議会		
所在地	佐賀県佐賀市鬼丸町7番18号		
訪問調査日	平成23年3月9日	外部評価確定日	平成23年4月4日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

地域との関わりを大切にし、毎日を楽しく笑顔ですごしていただけるよう支援します

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入)】

交通の便のよい国道3号線沿いの広大で自然豊かな敷地内に、同法人が経営する病院、介護老人保健施設、通所介護施設、プール・温泉等を備えたウェルネスクラブ、職員用の託児所等が併設されている建物の一角に、1階から3階に設置されている。静かな環境の中にあり施設の中も清潔で、入所者と職員が一緒に過ごせる時間を大事にしている。また母体施設の病院があることにより、体調の急変時なども対応が早くできることが家族・本人の安心につながり、日常を穏やかに過ごされている。

自己評価および外部評価結果

〔セル内の改行は、(Altキー) + (Enterキー)です。〕

自己	外部	項目	自己評価(ユニット名/A)	自己評価(ユニット名/B)	自己評価(ユニット名/C)	外部評価 (評価機関記入欄)		
			実施状況	実施状況	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容	
I. 理念に基づく運営								
1	(1)	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	毎朝業務開始前に全員で唱和し実践への意識付けをしている	毎朝業務開始前に全員で唱和し実践への意識付けをしている	毎朝業務開始前に全員で唱和し実践への意識付けをしている	すむのさとの職員で理念を考え共有し、入所者が笑顔で過ごせるよう実践につなげている。		
2	(2)	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	日常的にはおこなえていないが法人内の行事のときには交流を行っている	日常的にはおこなえていないが法人内の行事のときには交流を行っている	日常的にはおこなえていないが法人内の行事のときには交流を行っている	法人内の交流は出来ているが、地域との交流が疎遠となっている。地域の自治会に加入し地域の行事に参加等はできていない。	散歩や買い物等で地域の人たちと挨拶を交わしたり、自治会に加入し、回覧板をまわしたり、地域の行事に積極的に参加するなど、交流の活動を期待したい。	
3		○事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている	民生委員の方の訪問が行われている	民生委員の方の訪問が行われている	民生委員の方の訪問が行われている			
4	(3)	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	毎回議題をあげ状況を報告し意見をサービスに活かすようにしている	毎回議題をあげ状況を報告し意見をサービスに活かすようにしている	毎回議題をあげ状況を報告し意見をサービスに活かすようにしている	2ヶ月に1回行われている。老人会、区長さん、家族の方などの参加が少ないが穏やかな雰囲気の中で双方の意見交換できている。		
5	(4)	○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	民生委員を通じて協力関係を築いている	民生委員を通じて協力関係を築いている	民生委員を通じて協力関係を築いている	市役所の介護保険課など訪問しホームの新聞を手渡し現状を伝えるなど協力関係ができています。		
6	(5)	○身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	身体拘束はおこなっていない	身体拘束はおこなっていない	身体拘束はおこなっていない	玄関の施錠は原則行われていない。入所者の方が不穏になり危険が考えられる場合のみ短時間施錠されている。		
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	虐待行為はない 入所時、外泊、外出から戻られた時の確認を常に行っている	虐待行為はない 入所時、外泊、外出から戻られた時の確認を常に行っている	虐待行為はない 入所時、外泊、外出から戻られた時の確認を常に行っている			

自己	外部	項目	自己評価(ユニット名/A)	自己評価(ユニット名/B)	自己評価(ユニット名/C)	外部評価 (評価機関記入欄)	
			実施状況	実施状況	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	家族を交えて話し合う機会を設けている	家族を交えて話し合う機会を設けている	家族を交えて話し合う機会を設けている		
9		○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	このような事例はないが利用者の状態の変化により十分な説明をおこなっている	このような事例はないが利用者の状態の変化により十分な説明をおこなっている	このような事例はないが利用者の状態の変化により十分な説明をおこなっている		
10	(6)	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	運営推進会議を通じ意見、要望を反映させている	運営推進会議を通じ意見、要望を反映させている	運営推進会議を通じ意見、要望を反映させている	意見箱は設けてあるが家族の方の面会時などに、入所者の現状を報告して、家族の方の意見要望を聞き、反映させている。	
11	(7)	○運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	フロア会議、朝礼、個別でも聞く機会を設けている	フロア会議、朝礼、個別でも聞く機会を設けている	フロア会議、朝礼、個別でも聞く機会を設けている	業務の合間や業務終了後などを利用し意見や提案などを聞き、反映させるよう努力されている。	
12		○就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	無理のない就業形態を心掛けている	無理のない就業形態を心掛けている	無理のない就業形態を心掛けている		
13		○職員を育てる取り組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実践と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	研修には極力参加するよう努めている 互いにケアについて話し合い日々向上に努めている	研修には極力参加するよう努めている 互いにケアについて話し合い日々向上に努めている	研修には極力参加するよう努めている 互いにケアについて話し合い日々向上に努めている		
14		○同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	何時でも訪問して頂けるようになっている 利用者の転入居の際は情報交換を行っている	何時でも訪問して頂けるようになっている 利用者の転入居の際は情報交換を行っている	何時でも訪問して頂けるようになっている 利用者の転入居の際は情報交換を行っている		

自己	外部	項目	自己評価(ユニット名/A)	自己評価(ユニット名/B)	自己評価(ユニット名/C)	外部評価 (評価機関記入欄)	
			実施状況	実施状況	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援							
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	本人、家族より話を伺い要望を尊重している	本人、家族より話を伺い要望を尊重している	本人、家族より話を伺い要望を尊重している		
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	家族より話を伺い要望に沿うよう努めている	家族より話を伺い要望に沿うよう努めている	家族より話を伺い要望に沿うよう努めている		
17		○初期対応の見極めと支援 サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	情報提供者や以前うけていたサービス担当者の情報を参考にし、必要な支援が何かを考慮し対応に努めている	情報提供者や以前うけていたサービス担当者の情報を参考にし、必要な支援が何かを考慮し対応に努めている	情報提供者や以前うけていたサービス担当者の情報を参考にし、必要な支援が何かを考慮し対応に努めている		
18		○本人と共に過ごし支え合う関係 職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	利用者とのコミュニケーションを大切にし互いに寄り添えるようケアを考慮し実践している	利用者とのコミュニケーションを大切にし互いに寄り添えるようケアを考慮し実践している	利用者とのコミュニケーションを大切にし互いに寄り添えるようケアを考慮し実践している		
19		○本人と共に支え合う家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	家族と本人の絆を大切にし情報を共有し本人を支援している	家族と本人の絆を大切にし情報を共有し本人を支援している	家族と本人の絆を大切にし情報を共有し本人を支援している		
20	(8)	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	本人、家族の意向を伺い環境作りに努めている	本人、家族の意向を伺い環境作りに努めている	本人、家族の意向を伺い環境作りに努めている	入所者の方からの希望は少ないが、家族の方がドライブ、花見などに一緒にいられるなど馴染みの関係づくりに努めている。	
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	職員が間にはいり個々が孤立しないよう努めている	職員が間にはいり個々が孤立しないよう努めている	職員が間にはいり個々が孤立しないよう努めている		

自己	外部	項目	自己評価(ユニット名/A)	自己評価(ユニット名/B)	自己評価(ユニット名/C)	外部評価 (評価機関記入欄)	
			実施状況	実施状況	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
22		○関係を断ち切らない取組み サービス利用(契約)が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	相談窓口を設け支援に努めている	相談窓口を設け支援に努めている	相談窓口を設け支援に努めている		
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
23	(9)	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	本人から意向を伺い支援に努めている	本人から意向を伺い支援に努めている	本人から意向を伺い支援に努めている		入所時にアセスメント表を利用したり、家族の方から聞き、また日常のコミュニケーションを通じ意向の把握に努めている。
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	今までの生活歴に沿うサービスに努めている	今までの生活歴に沿うサービスに努めている	今までの生活歴に沿うサービスに努めている		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	日々の記録やフロア会議での意見を取り入れている	日々の記録やフロア会議での意見を取り入れている	日々の記録やフロア会議での意見を取り入れている		
26	(10)	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	状態の変化に注意し現状に即した介護計画を作成している	状態の変化に注意し現状に即した介護計画を作成している	状態の変化に注意し現状に即した介護計画を作成している		3ヶ月・6ヶ月に1回の介護計画の作成、また状態の変化などあればその都度計画の変更がなされている。
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	個別の記録にして情報を共有し担当職員が介護計画に取り入れている	個別の記録にして情報を共有し担当職員が介護計画に取り入れている	個別の記録にして情報を共有し担当職員が介護計画に取り入れている		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	ニーズを把握し柔軟な支援やサービスが行えるよう支援している	ニーズを把握し柔軟な支援やサービスが行えるよう支援している	ニーズを把握し柔軟な支援やサービスが行えるよう支援している		

自己	外部	項目	自己評価(ユニット名/A)			外部評価 (評価機関記入欄)	
			実施状況	実施状況	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	当法人施設(温泉、病院)を活かした活動を取り入れている	当法人施設(温泉、病院)を活かした活動を取り入れている	当法人施設(温泉、病院)を活かした活動を取り入れている		
30	(11)	○かかりつけ医の受診診断 受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	利用者、家族の希望があれば係りつけ医療機関と連携を図り適切な医療を受けられるようにしている	利用者、家族の希望があれば係りつけ医療機関と連携を図り適切な医療を受けられるようにしている	利用者、家族の希望があれば係りつけ医療機関と連携を図り適切な医療を受けられるようにしている	入所前のかかりつけ医との関係は継続し、希望時は母体の医療機関の受診も出来ている。	
31		○看護職員との協働 介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している	生活の中での変化に注意し、必要な場合は対応を行っている	生活の中での変化に注意し、必要な場合は対応を行っている	生活の中での変化に注意し、必要な場合は対応を行っている		
32		○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。又は、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	利用者の情報の共有をし、医療関係者との連携を図っている	利用者の情報の共有をし、医療関係者との連携を図っている	利用者の情報の共有をし、医療関係者との連携を図っている		
33	(12)	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域との関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	利用者、家族の意思の確認を行い出来ることを十分に説明し支援している	利用者、家族の意思の確認を行い出来ることを十分に説明し支援している	利用者、家族の意思の確認を行い出来ることを十分に説明し支援している	ホームでは終末期の取り組みはされていないが、家族・本人の希望があれば状態を見ながら支援されている。	
34		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	マニュアルを作成し全職員が対処できるよう指導している	マニュアルを作成し全職員が対処できるよう指導している	マニュアルを作成し全職員が対処できるよう指導している		
35	(13)	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	年2回消防訓練の実施 当法人、地域との連携がとれている	年2回消防訓練の実施 当法人、地域との連携がとれている	年2回消防訓練の実施 当法人、地域との連携がとれている	消防訓練は、地域の方々の協力も得て行われており、消防署への通報、消火器の使い方の訓練もできている。	

自己	外部	項目	自己評価(ユニット名/A)	自己評価(ユニット名/B)	自己評価(ユニット名/C)	外部評価 (評価機関記入欄)	
			実施状況	実施状況	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
36	(14)	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	利用者の人格を尊重しそれを念頭において支援している	利用者の人格を尊重しそれを念頭において支援している	利用者の人格を尊重しそれを念頭において支援している	ホームの便りなど写真の記載に関しては入所時に家族の方の了解を得ている。排泄誘導についても各部屋にトイレがありスムーズに誘導できている。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	本人の希望、思いを尊重できるよう支援している	本人の希望、思いを尊重できるよう支援している	本人の希望、思いを尊重できるよう支援している		
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	その人らしく過ごせるよう希望を伺い本人のペースを大切に支援している	その人らしく過ごせるよう希望を伺い本人のペースを大切に支援している	その人らしく過ごせるよう希望を伺い本人のペースを大切に支援している		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している	利用者の嗜好を把握しその人らしさが表現できるよう支援している	利用者の嗜好を把握しその人らしさが表現できるよう支援している	利用者の嗜好を把握しその人らしさが表現できるよう支援している		
40	(15)	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	個人の能力に応じた準備、片付けを職員の声掛けと見守りの中で行っている	個人の能力に応じた準備、片付けを職員の声掛けと見守りの中で行っている	個人の能力に応じた準備、片付けを職員の声掛けと見守りの中で行っている	食後の後片付けや、ジャガイモの皮をむいたり、行事のときに家族の方も一緒に食事を作ったりされている。	
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	個人の状態を把握し、無理のない形で摂取できるよう支援している	個人の状態を把握し、無理のない形で摂取できるよう支援している	個人の状態を把握し、無理のない形で摂取できるよう支援している		
42		○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	能力に応じた声掛けと介助を行いケアを支援している	能力に応じた声掛けと介助を行いケアを支援している	能力に応じた声掛けと介助を行いケアを支援している		

自己	外部	項目	外部評価 (評価機関記入欄)				
			自己評価(ユニット名/A)	自己評価(ユニット名/B)	自己評価(ユニット名/C)	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
			実施状況	実施状況	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
43	(16)	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている	トイレ誘導表を使用し失敗を少なくしおむつの使用を減らすようにしている	トイレ誘導表を使用し失敗を少なくしおむつの使用を減らすようにしている	トイレ誘導表を使用し失敗を少なくしおむつの使用を減らすようにしている	入所後、誘導表を利用、排泄パターンの把握に努め自立に向けての支援がなされている。	
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	薬に頼らず排便できるよう水分摂取に注意し、本人が好んで飲食できる物を提供している	薬に頼らず排便できるよう水分摂取に注意し、本人が好んで飲食できる物を提供している	薬に頼らず排便できるよう水分摂取に注意し、本人が好んで飲食できる物を提供している		
45	(17)	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援をしている	週2回以上入浴できるよう声掛けを行い動作等の介助を行っている	週2回以上入浴できるよう声掛けを行い動作等の介助を行っている	週2回以上入浴できるよう声掛けを行い動作等の介助を行っている	入浴はいつでも出来る。拒否される場合は時間を空けて再度促したり、支援されている。	
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	日中の活動の声掛けを行い個人に見合った支援を行っている	日中の活動の声掛けを行い個人に見合った支援を行っている	日中の活動の声掛けを行い個人に見合った支援を行っている		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	業務計画の中で日々確認を行い全員に周知できるよう連絡ノートの活用を行っている	業務計画の中で日々確認を行い全員に周知できるよう連絡ノートの活用を行っている	業務計画の中で日々確認を行い全員に周知できるよう連絡ノートの活用を行っている		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	生活歴や本人の現状の力に沿ったのしみを見つけ支援している	生活歴や本人の現状の力に沿ったのしみを見つけ支援している	生活歴や本人の現状の力に沿ったのしみを見つけ支援している		
49	(18)	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	利用者の希望を把握し家族にも協力を求め屋外へ出かけられるよう支援している	利用者の希望を把握し家族にも協力を求め屋外へ出かけられるよう支援している	利用者の希望を把握し家族にも協力を求め屋外へ出かけられるよう支援している	入所者より希望時は家族の方の協力を得て実施されている。	

自己	外部	項目	自己評価(ユニット名/A)			外部評価 (評価機関記入欄)	
			実施状況	実施状況	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
50		○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	希望される利用者には職員と一緒に買い物に出かけていただいている	希望される利用者には職員と一緒に買い物に出かけていただいている	希望される利用者には職員と一緒に買い物に出かけていただいている		
51		○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	電話はいつでも使用できます 携帯電話も可能	電話はいつでも使用できます 携帯電話も可能	電話はいつでも使用できます 携帯電話も可能		
52	(19)	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激(音、光、色、広さ、温度など)がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	四季を感じられる掲示物を飾ったり照明もぬくもりあるものを使用しています	四季を感じられる掲示物を飾ったり照明もぬくもりあるものを使用しています	四季を感じられる掲示物を飾ったり照明もぬくもりあるものを使用しています	花壇に季節の花を作り、食堂の廊下に季節の花のちぎり絵を展示し季節感が味わえるように工夫している。	
53		○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	個人に応じた環境作り心掛けている	個人に応じた環境作り心掛けている	個人に応じた環境作り心掛けている		
54	(20)	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	利用者の馴染みのものを活かせる工夫を心掛けている	利用者の馴染みのものを活かせる工夫を心掛けている	利用者の馴染みのものを活かせる工夫を心掛けている	入所者が使い慣れたものを持ち込み自宅に近い居室作りに工夫されている。家族の方の泊まりの部屋も準備されている。	
55		○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	自立した生活が送れるよう工夫している	自立した生活が送れるよう工夫している	自立した生活が送れるよう工夫している		

V. サービスの成果に関する項目(目標指標項目)アウトカム項目))(事業所記入)
※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項 目		取 り 組 み の 成 果			↓ 該当するものに○印をつけてください
		ユニットA	ユニットB	ユニットC	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目:23,24,25)	○	○	○	1. ほぼ全ての利用者の
					2. 利用者の2/3くらいの
					3. 利用者の1/3くらいの
					4. ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目:18,38)	○	○	○	1. 毎日ある
					2. 数日に1回程度ある
					3. たまにある
					4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目:38)	○	○	○	1. ほぼ全ての利用者が
					2. 利用者の2/3くらいが
					3. 利用者の1/3くらいが
					4. ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている。 (参考項目:36,37)	○	○	○	1. ほぼ全ての利用者が
					2. 利用者の2/3くらいが
					3. 利用者の1/3くらいが
					4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目:49)	○		○	1. ほぼ全ての利用者が
			○		2. 利用者の2/3くらいが
					3. 利用者の1/3くらいが
					4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目:30,31)	○	○	○	1. ほぼ全ての利用者が
					2. 利用者の2/3くらいが
					3. 利用者の1/3くらいが
					4. ほとんどいない

項目		取り組みの成果			
		↓該当するものに○印をつけてください			
		ユニットA	ユニットB	ユニットC	
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている。 (参考項目:28)	○	○	○	1. ほぼ全ての利用者が
					2. 利用者の2/3くらいが
					3. 利用者の1/3くらいが
					4. ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目:9,10,19)	○	○	○	1. ほぼ全ての家族と
					2. 家族の2/3くらいと
					3. 家族の1/3くらいと
					4. ほとんどできていない
64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目:2,20)	○	○	○	1. ほぼ毎日のように
					2. 数日に1回程度ある
					3. たまに
					4. ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目:4)	○	○	○	1. 大いに増えている
					2. 少しずつ増えている
					3. あまり増えていない
					4. 全くいない
66	職員は、生き活きと働いている。 (参考項目:11,12)	○	○	○	1. ほぼ全ての職員が
					2. 職員の2/3くらいが
					3. 職員の1/3くらいが
					4. ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。	○	○	○	1. ほぼ全ての利用者が
					2. 利用者の2/3くらいが
					3. 利用者の1/3くらいが
					4. ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	○	○	○	1. ほぼ全ての家族等が
					2. 家族等の2/3くらいが
					3. 家族等の1/3くらいが
					4. ほとんどいない